

「岩手県^{せったい}摂待防潮林再生記念植樹」の開催について

東日本大震災津波で県有防潮林は壊滅的な被害を受けましたが、今般、宮古市田老の「県有防潮林摂待事業区」において苗木を植えるための盛土工事が完了し、震災後、県内で初めて防潮林再生に向けた植樹に着手することとなりました。

これを記念して、平成26年5月14日（水）、地元の小学生や地域住民の方々など県民参加による「岩手県摂待防潮林再生記念植樹」を開催します。

植樹する苗木は、被災地支援の一環として山口県と鳥取県から提供いただくクロマツやコナラ、緑のバトン運動実行委員会から提供いただく、全国各地の子供達が育てた広葉樹の苗木、合わせて1,530本を予定しています。

1 開催概要

- (1) 開催日時：平成26年5月14日（水）13：00～14：25
- (2) 開催場所：宮古市田老字摂待（県有防潮林摂待事業区）
- (3) 主催者：岩手県摂待防潮林再生記念植樹実行委員会
（構成：岩手県、宮古市、岩手県緑化推進委員会、宮古地方森林組合）
- (4) 出席者：県選出国會議員、岩手県議会議長、鳥取県知事、鳥取県米子市立^{くずも}車尾小学校児童、鳥取県南部町立^{あいみ}会見第二小学校児童、山口県農林水産部審議監、岩手県知事、宮古市長、田老第三小学校児童、一般参加者等 約250名
- (5) 活動内容
植樹活動 面積0.3ヘクタール
植樹本数 1,530本
内訳 ・クロマツ800本（山口県提供）
・コナラ300本（鳥取県提供）
・コナラ、ケヤキ等300本（緑のバトン運動実行委員会提供）
・県内産ヤマザクラ30本、県内産コナラ100本

2 式次第概要

- (1) 開会（13：00） （公社）岩手県緑化推進委員会理事長
- (2) 主催者代表挨拶 岩手県知事
- (3) 開催地代表挨拶 宮古市長
- (4) 来賓挨拶 岩手県議会議長、鳥取県、山口県
- (5) 苗木の受領（13：20） 鳥取県、山口県、緑のバトン運動実行委員会から苗木を受領
- (6) 植樹活動（13：30～） 植樹活動（約30分間）
〔主催者による記念標柱の建立〕
- (7) 緑の誓い（14：20） 田老第三小学校児童
- (8) 閉会（14：25） 宮古地方森林組合代表理事組合長

※ 取材等のため直接車両でお越しの場合、植樹会場は駐車場が少ないため、会場から離れた場所等へ駐車いただく場合がございますので、あらかじめ御了承願います。